

三里塚二期着工阻止 56.3 ジェット延長阻止 10月連続闘争決起!

三里塚・ジェット闘争貫徹ノ「国鉄35万人体制」粉碎ノ

三里塚芝山連合空港反対同盟は、9・15三里塚現地集会の成功にかまえ、今秋10月連続闘争の方針を明らかにした。
われわれは、「55・10ダイヤ改」をもって開始された「56・3」ジェット輸送延長攻撃に対し、反合「ジェット闘争」として全支部・全職場から即いで決起し、勝利への着実な突破口をこじあける事に成功した。
そして、「10・19」↓「10・21」闘争を中心とする今秋10月連続闘争を即いぬぎ、より一層広汎な全国の闘う仲間との結集をかちとり、「56・3」ジェット輸送延長阻止・二期工事着工阻止にむけて奮闘しよう。

いよいよ強まる二期着工攻撃

反動鈴木内閣は、癸足以来、防衛予算の大巾増額、自衛隊の本格的な実戦部隊化、「西空整」の決定、靖国神社法案、憲法改悪策動など、さらには韓国全斗煥独裁体制への全面的な介入と金大中氏見殺しの攻撃など、戦後日本のある一方を根本的に転換するような反動攻撃をかけている。

戦後35年、全国的な反戦平和意識の存在、とりわけ60年安保、70年安保沖縄闘争などの激烈な闘いの前に、諸帝国主義国の中で侵略と戦争体制づくりが最も遅れた日本の支配階級は、80年代の世界的な激動と危機をのりきるため、今、なりふりかたがたで軍事大國化と侵略体制づくりになだれこんでいる。総額三兆三百億円というポウ大なる予算の「西空整」「ヤ四次空整整備五ヶ年計画」こそは、八四年三里塚二期工事完成・関西新空港建設をはじめ、全国の空整整備・拡張(ジェット機の離発着を可能にする)「全空整」の軍事基地化をめざす恐るべき攻撃なのである。

脅迫・懐柔はぬのけ決戦体制へ!

「国鉄一本で用立てたこの土地は手離せぬ」という私達の想いは、どんな条件でも引き換えにできません。土は私達のものであり、土と共に生きる私達を誰も切り離すことはできないのです。(反対同盟「10月闘争方針」パンフレットより)
反対同盟農民は、この14年間、政府

公団・権力のどんな脅迫と懐柔、分断と破壊策動にも屈することなく、空港反対闘争の原点を守り闘いぬいてきた。
そして、80年代をむかえた今日、三里塚闘争は、日本階級闘争の頂点にあって軍事大國化をめざす鈴木反動内閣の侵略と反動攻撃と真向から対決する闘う全人民の一大拠点となつているのである。

10月連続闘争に総決起し、「56.3」勝利の陣型をしっかりと固めよう!
今こそ、われわれは、反対同盟のよびかけをゆかものとし、十数年におよぶ労働連帯の真価をかけて、10月連続闘争に、より広汎な闘う仲間と共に総決起しようではないか。
そして、この10月闘争の圧倒的高揚の中で「56.3」ジェット輸送延長阻止「二期工事着工阻止」にむけた万全の闘争体制をガツンと固めていこうではないか。
路線的破壊と孤立化に焦り、破廉恥な「特別決議」なるものを押し立てて破壊介入を策す「本部」反動分子の敵対を粉碎し、今秋から来春へと確信高く前進しよう!

10月大行動の日程

- 10月10日「東京大集会」(於・千代田公会堂・17時)
(主催「三里塚連帯」・「ジェット闘争」を支援する東京実行委)
- 10月12・13日 対千葉県当局抗議 ↓ 14・15日 対運輸省抗議 ↓ 16・18日 首都街頭大宣伝行動
- 10月19日 総決起集会・12時・代々木公園
(主催「いすゞも三里塚芝山連合反対同盟」)
- 10月21日 国際反戦デー闘争・正午・日比谷野音